

茨城県委託事業 平成 29 年度新たな資金調達支援事業

ビジネスプラン募集要項（第二次募集）

1 目的

中小企業者が、創業や新たな事業展開を図る上で大きな課題となるのが、必要な資金をいかに調達するかです。

茨城県は、新たな資金調達手法であるクラウドファンディング（※1）を活用し、多様な地域資源（※2）や独創的な技術、アイデアを活かした新商品の開発、新事業展開、事業拡大に取り組む中小企業者の有望なビジネスプランを募集し、新たな事業展開等を支援します。

クラウドファンディングという新たな資金調達手法を活用することにより、県内の中小企業者の取組を全国に発信し、さらに全国から応援や共感を得て、新たなファンの獲得につなげることで、商品や事業の知名度、ブランド力の向上を図り、ひいては本県の産業の活性化を図ります。

<用語の説明>

（※1）クラウドファンディング

中小企業者と投資家をインターネット上で結び付け、事業の社会性や独創性等に共感した不特定多数の投資家から少額ずつ資金を募集する仕組みです。本事業においては、クラウドファンディング運営事業者を介して、中小企業者と投資家との間で匿名組合契約を締結し資金調達を行う、投資型クラウドファンディングを指します。

（※2）地域資源

茨城県が指定する地域の農林水産物、鉱工業品又は鉱工業品の生産に係る技術、文化財、自然の風景地、温泉その他の観光資源等 321 資源

（例）常陸牛、ローズポーク、メロン、クリ、常陸秋そばの実、笠間焼、西ノ内和紙、結城紬、真壁石灯籠、偕楽園、筑波山、霞ヶ浦、袋田温泉、水戸の梅まつり 等

※「地域資源」については、以下の URL をご参照ください。

http://www.sangyou.pref.ibaraki.jp/cgi/data/newsdoc/1395736294_1.pdf

2 クラウドファンディング運営事業者

本事業を受託した以下のクラウドファンディング運営事業者が、ファンド組成に向けた取組を支援します。

ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役 小松 真実
東京都千代田区大手町1丁目6番1号

3 支援内容

支援対象として選定された事業者に対し、クラウドファンディング運営事業者が、以下の支援を行います。

（1）事業内容や財務状況の分析・助言

事業内容や財務状況を分析し、事業の「強み」や「改善点」を明らかにした上で、魅力度を向上させるためのブラッシュアップを支援します。

（適正評価調査にかかる個別契約（秘密保持等）を締結していただきます。）

(2) ファンド組成・資金調達

ファンドを組成し、全国 8 万人強の会員を抱えるクラウドファンディングサイト「セキュリテ」を通じた、資金調達と情報発信を支援します。

(資金募集に係る契約を締結していただきます。)

(3) ファンド運営

資金調達完了後、クラウドファンディング運営事業者が事業者に送金します。

4 支援プラン数

3 件 (先着順で申請を受け付け、一次審査及び二次審査を経て支援プランとして選定)

5 事業全体の流れ

事業計画の応募	平成 29 年 10 月 2 日 (月) ~ 12 月 15 日 (木)
一次審査 (申請書類に基づく事業計画の妥当性、財務状況の確認等)	受付後随時 (平成 29 年 12 月までを予定)
二次審査 (外部審査員による審査)・支援プラン選定	受付後随時 (平成 29 年 12 月までを予定)
適正評価調査、投資委員会 匿名組合 (ファンド) の設立、資金募集開始	支援プランとして選定後~ 平成 30 年 2 月
申請事業の開始	ファンドによる資金調達後~ 平成 30 年 9 月

6 応募資格

次の要件をすべて満たす者とします。

- (1) 茨城県内に本社を有する中小企業者 (※) であること。
- (2) 茨城県税並びに消費税及び地方消費税の滞納がないこと。
- (3) 茨城県暴力団排除条例 (平成 22 年茨城県条例第 36 号) 第 2 条第 1 号から第 3 号までに規定する者でないこと。

※ 中小企業者とは、中小企業基本法 (昭和 38 年法律第 154 号) 第 2 条第 1 項に規定する者を指します。

主たる事業として営んでいる業種	定義
製造業、建設業、運輸業 及びその他の業種	資本金の額又は出資の総額が 3 億円以下の会社又は 常時使用する従業員の数が 300 人以下の会社及び個人
卸売業	資本金の額又は出資の総額が 1 億円以下の会社又は 常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人
サービス業	資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社又は 常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人
小売業	資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社又は 常時使用する従業員の数が 50 人以下の会社及び個人

※ NPO 法人、ボランティア団体、財団法人、社団法人、企業組合、協業組合、事業協同組合、事業協同小組合、商工組合、協同組合連合会等は対象外です。

7 対象となる事業計画

新規商品・サービスの企画・開発、既存商品・サービスの品質向上や量の拡大、新たな事業分野への展開等であって、以下の(1)～(4)の全ての要件を満たすものとします。

- (1) 地域資源又は創造的な技術やアイデアを活用し、魅力的な商品やサービスの提供を行う取組であること。
- (2) クラウドファンディングにより資金調達を図りつつ、潜在的な顧客を発掘しながら事業の成長を図る取組であること。
- (3) クラウドファンディングにより調達を目指す資金規模が、概ね 500 万円以上であり、かつ、資金使途が明確であること。

なお、対象経費及び費用充当割合は次のとおりとします。

■対象経費（資金使途）

申請事業の設備投資、売上原価及び販売管理費等であり、かつ、申請事業の実施により新たに発生する費用であること。

- ※ 設備投資＝機械設備費、内装工事費 等（不動産取得費は除く）
- ※ 売上原価＝原材料費、外注費、人件費、光熱水費、地代家賃 等
- ※ 販売管理費＝販売手数料、広告宣伝費、営業部門の人件費 等

■費用充当割合

申請事業に要する費用総額のうち、クラウドファンディングによる調達資金の割合が 10 分の 1 以上、10 分の 10 以下であること。（申請事業以外の事業への費用充当は不可）

- (4) 事業がファンドによる資金調達後から平成 30 年 9 月 30 日までに開始され、1 年以上 5 年以内に終了する事業であること。（5 年以内にクラウドファンディングで調達し、事業で調達した資金を回収し、出資者への分配を終了する計画であること。）ただし、出資者への分配終了後の事業継続は可能です。

8 応募方法

- (1) 受付期間 平成 29 年 10 月 2 日（月）～12 月 15 日（金）まで

※先着順で受け付けし、4 に記載した支援プラン数に達した時点で受付を終了します。

- (2) 申請に必要な書類

①	「平成 29 年度新たな資金調達支援事業」事業計画申請書（様式 1）	
②	事業計画書（様式 2）	
③	会社概要書（パンフレット等）	
④	商業登記簿謄本 又は 履歴事項全部証明書（原本） 本人確認書類（免許証の写し等）	【法人のみ】 【個人のみ】
⑤	事業計画書補足資料（自由様式、A4 版片面印刷、8 枚以内。任意提出）	
⑥	直近 3 期分の決算書類写し 〔 税務申告書、決算書及び勘定科目明細、法人事業概況説明書。 〕 〔 税務署の受付印のあるもの。 〕 ※法人設立・事業開始後 3 期末満の場合は、設立・開始後以降の決算関係書類や準ずる資料（試算表等） 直近 3 か年の青色申告書（収支内訳書を含む。税務署の受付印のあるもの）	【法人のみ】 【個人のみ】
⑦	関連会社の直近の決算書類の写し	【関連会社がある場合のみ】
⑧	資金繰り表	
⑨	許認可を伴う業種であれば許可証の写し	
⑩	個人情報の取扱いに関する同意書（様式 3）	【個人のみ】

(3) 提出先

申請に必要な書類を、以下の宛先に郵送又は E メールにより提出してください。

なお、提出いただいた書類は返却いたしません。

【クラウドファンディング運営事業者】

〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号

ミュージックセキュリティー株式会社 担当 綾木 (あやき)・相澤 (あいざわ)

E メール : info@musicsecurities.com

※E メールにて提出いただく場合には、受信確認のため電話連絡をお願いします。

電 話 : 0 3 - 5 9 4 8 - 7 3 0 1

受付時に事業内容の確認等で時間を要する場合や、不備により受付できない場合などがありますので、申請書を提出する前に、十分時間に余裕をもってご相談ください。

受付時間は、土・日・祝日を除く平日の 10 時から 17 時です。

9 支援対象事業計画の選定方法

先着順で申請を受け付け、一次審査及び二次審査を経て支援プランを選定します。

審査終了後、当社から審査結果を通知します。

なお、審査結果及び審査経過についての問い合わせには応じられません。

(1) 一次審査

申請書類に基づき、収支計画を含む事業計画の実現性（財務状況等の確認を含む）及び出資者の賛同や共感が得られるストーリー性、事業の訴求力を確認し、クラウドファンディングの利用に適したプランを選定します。

(2) 二次審査

一次審査の通過者を対象とし、外部審査員による審査を行い、支援対象プランを 3 件選定します。

10 支援対象事業計画の選定基準

選定基準は次の (1) から (4) とします。

なお、選定にあたっては、事業分野や地域のバランス等を考慮することがあります。

(1) 茨城県の産業活性化への貢献度（次のいずれかに該当すること）

①地域資源又はこれに準ずると認められる地域ならではの資源並びに地域の特色を活用すること。

②地域の実情を踏まえた課題の解決に資すること。

③創造的な技術やアイデアを活用すること。

(2) 応援者（潜在的な顧客）の開拓・形成の必要性

(3) 出資者の賛同や共感が得られるストーリー性や訴求力

(4) 収支計画を含む事業計画の実現性（財務状況等の調査を含む）

11 選定後に提出いただく書類

書類名	備考
直近月の試算表	
メインバンクの預金通帳のコピー (直近決算日時点・直近の月末時点)	
借入契約書・返済予定表	【金融機関からの借り入れがある場合のみ】

※ 事業者の財務状況によって、その他の書類の提出をお願いすることがあります。

12 事業者の費用負担

ファンドの組成にあたり、以下の費用負担が生じます。

項目	内容	金額（税別）
組成費用	事業内容や財務状況の分析・助言、ファンド条件の作成、募集用ホームページの作成等に要する費用	無料
運営費用	事業のモニタリング、出資者への情報提供等に要する費用	調達金額×2%/年 (事業期間中、每期支払い)
監査費用	ファンド資金使途などの監査費用	初年度 15 万円 2 年目以降 10 万円

※ 上記以外に、各事業計画を基に計算される、クラウドファンディング運営事業者への成功報酬が生じます。成功報酬の額は、個別のファンド設計時に協議・合意した金額となります。

13 個人情報及び企業情報の保護

本事業への申請書類により当社が取得した個人情報及び企業情報については、以下の利用目的以外に利用することはありません。

- (1) 本事業における支援対象事業計画の審査・選定・事業管理のため
- (2) 本事業に係る事務連絡、資料送付、効果分析等のため
- (3) 応募情報を統計的に集計・分析し、応募者を識別・特定できない形態に加工した統計データを作成するため
- (4) 茨城県が実施するクラウドファンディングの普及及び当事業の広報のため

14 事業状況の報告等

事業者には、事業期間中及び事業期間終了後に、事業状況の報告及び制度の普及を目的とする広報等へのご協力をお願いすることがあります。

15 留意事項

- (1) 支援対象事業計画として選定された場合でも、クラウドファンディング運営事業者による事業内容や財務状況の分析・調査の結果、ファンド組成に至らない場合があります。
- (2) 茨城県は、クラウドファンディング運営事業者と中小企業者によるファンドの組成や資金調達の成否、運用結果等について、一切の責任を負いません。

16 問合せ先

- (1) 募集・応募・審査・ファンド組成に関すること
〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号
ミュージックセキュリティーズ株式会社 担当 綾木（あやき）・相澤（あいざわ）
電話：03-5948-7301
Eメール：info@musicsecurities.com
- (2) 事業全般に関すること
茨城県商工労働観光部 産業政策課 産業企画グループ
〒310-8555 水戸市笠原町 978 番 6
電話：029-301-3525
Eメール：shosei2@pref.ibaraki.lg.jp